

もりさんかくしかくだより



令和3年5月

社会福祉法人 東京児童協会
新宿三つの木保育園もりさんかくしかく
〒160-0015 東京都新宿区大京町29番地
TEL 03-6457-4455 FAX 03-6457-4456
morisankakushikaku@ookinaouchi.com

風薫る五月がやってまいりました。子どもたちは戸外での遊びの中で、風を感じ、日差しを感じ、日陰の気持ちよさを感じています。

取り巻く状況としては感染症対策など変わらず注意は必要ですが、その中でも子どもたちと楽しく過ごし、日々の活動の中で子どもたちの発見のきっかけがたくさん作れるように、笑顔がたくさん溢れる日々のために計画をしていきたい思います。

生きる力を育む

よく食べ、良く遊ぶ元気な子どもを育てることを大切に日々の生活や活動や食育を行っています。たくさんの生きる力が育まれる瞬間が、子どもたちの遊び・生活の中には隠れています。0歳児クラスでは一生懸命寝返りを繰り返して挑戦していたり、1、2歳児では友だちの存在に気がついて関わりを持とうとしたり、幼児クラスでは友だち同士気持ちがすれ違って、トラブルになったり、友だち同士共通点を見つけて遊びが盛り上がり変化したたり…たくさんの喜怒哀楽の中に、発見は沢山あります。

子どもたちの生活・遊びに関わる、保育者としてはなんでも教えてしまうのではなく、子どもたちが“なぜだろう”と思う気持ち、“こうかもしれない”“やってみよう”という場面を大切に、幼児のトラブルも話す場所を提供し、お互いの気持ちを話すきっかけを持てるようにしています。不公平にならないように見守り、時に声を掛けたり、周りが見えるように働きかけたりすることは大切だと思っておりますが、大人の解決がすべてにならないよう、“伝える”チャンスがたくさん作れるように寄り添ってまいりたいと思います。

生きる力を育む証しは、子どもたちの「笑顔」と「元気な挨拶」です。子どもを主役に取り組んでまいります。

お知らせ

- ・0.1.2歳児クラスの送迎に関して、送迎時、お待ちいただく時間を短くできるように、0.1.2歳児クラスの手紙の配布に関して従来通りポストにて配布を行いたいと思います。
- ・昨年度のKINDYの連絡帳の印刷ができるようになりました。旧KINDYの保護者連絡にてお知らせが入っているかと思っておりますので、今一度ご確認をお願いいたします。
- ・身近でコロナ感染症に感染された方がいらっしゃる場合、PCRを受ける状況がある場合は、できる限り早めに園にも必ずご連絡をお願いいたします。
- ・総合防災訓練の日程が変更となっております。お仕事の調整をしてくださっている中で大変申し訳ありませんが、よろしくをお願いいたします。
- ・母の日・父の日を合わせておうちの日として今後園での活動を行っていきたく思います。日にちは5月28日を予定しております。





行事予定

日にち	行事	対象	日にち	行事	対象
7日(金)			8日(火)		
10日(月)			12日(土)		
11日(火)			15日(火)		
12日(水)			17日(木)		
13日(木)			18日(金)		
17日(月)			21日(月)		
19日(水)			22日(火)		
20日(木)			24日(木)		
21日(金)					
22日(土)					
25日(火)					
26日(水)					
28日(金)					

園への意見要望に関して

掲示がエントランスにございますが、園への意見要望に関して、左記のような体制を作っております。

今の子どもたちにとってより良い環境づくりを行ってまいりたいと思いますので、ご意見とさせていただければ幸いです。

保護者の方に信頼いただけるように努力してまいります。ご納得いただけない場合など第三者委員会に伝えられるように仕組みを作っております。

鈴木康夫さん 03-3641-6982

神長洋子さん 03-3683-5311

0歳児 あひる



入園して1ヶ月。最初は見知らぬ場所、見知らぬ人など初めての環境に不安な気持ちから泣いてしまう子が多かったのですが、抱っこやおんぶをしてたくさんスキンシップを図ったり、一緒に玩具で遊んだりすることで少しずつ慣れてきて、喃語を発しながら笑顔で遊ぶ姿が増えてきました。

春の暖かな気候になり戸外遊びをたくさん行っています。外気浴を気持ちよさそうにする子、砂場の出入りを行って身体を動かす子、砂の感触を確かめる子など様々で思い思いにテラス遊びを楽しんでいます。

室内では「一歩橋」などの触れ合い遊びを行っており、初めは不思議そうな表情をしていましたが、行っていくうちに笑顔が見られました。

これからも子どもたちと信頼関係が築けるように日々の関わりを大切に、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。また、様々な遊びを取り入れ、いろいろな経験が出来るようにしていきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇落ち着いた環境の中で安心感を得られるようにする
- ◆保育者とスキンシップをとる中で関わりを喜ぶ

写真

写真

1歳児 うさぎ



うさぎ組に入園、進級して1ヶ月が経ちました。今まで過ごしてきた部屋と保育者が変わったことで最初は泣く姿や緊張した表情を浮かべていましたが、少しずつ新しい環境に慣れてきて、元気よく遊んで過ごしている子どもたちの姿が見られています。

ままごとコーナーでは椅子に座り、コップと飲み物を持って飲む真似をし「どうぞ」と友だちとのやりとりを楽しむ姿や、お皿に果物や野菜を入れて料理作りの模倣をしながら遊んでいる姿が見られています。絵本コーナーでは絵本を机の側に座って読んでいる姿が見られています。他にも、パズルを増やしたことで新しいパズルに興味を示している姿が見られています。これからも子どもたちが遊び込めるように室内の玩具の配置をし、様々な経験が出来るように保育環境を工夫していきたいです。

＜今月の目標＞

- ◇信頼のある保育者の元で、新しい環境や一日の流れに慣れ、安心して過ごせるようにする
- ◆春の自然に触れ、探索活動を行う

写真

写真

2歳児 ひよこ



室内では様々な素材に触れる活動を行っています。ちょうちょ型の画用紙に指スタンプで模様をつける自由制作を行うと、制作する前から「何色でやる?」「ちょうちょは〇〇ちゃんマークだよ」と言いながら期待感を持って思い思いのちょうちょを制作しています。どの指につけようか、何色のスタンプ台を使おうかじっくり考えながら真剣な眼差しで行っていました。今後絵の具やクレヨンなど様々な素材に触れる機会を増やしていきたいと思っています。

また、戸外や室内で遊んだ後は保育者の声掛けで玩具の片付けをしています。子どもたちは“まだ遊びたい”という気持ちを噛みしめながらも、次の活動への期待感を感じられるような声掛けをすることで片付けに取り組んでいます。自分が使った玩具は自分で片付けたいという気持ちが強く、友だちと自分どちらが片付けるかでトラブルになることもありますが、その際には保育者が子どもの気持ちに寄り添いながら思いを言葉で伝えられるよう援助しています。今後も一人ひとりの意欲を大切に、時間や環境を整えながら関わっていききたいと思います。

＜今月の目標＞

- ◇健康で快適に過ごせるようにする
- ◆安定した生活リズムの中で保育士等に援助されながら落ち着いて食事、排泄、睡眠、着脱が出来るようになる

写真

写真

3 歳児・4 歳児・5 歳児 幼児クラス



【新しいクラスになって】

入園、進級をして1か月が経ちました。嬉しさややる気に溢れる一方、不安や戸惑いの気持ちも見られます。そこで、幼児クラスでの過ごし方や玩具の使い方などを確認すると同時に幼児クラスの仲間としての約束を話しました。約束はたったの2つです。『嬉しい、楽しい気持ちになったことを相手に言葉で伝える』『悲しいことや嫌な気持ちになったことを相手に言葉で伝える』です。子どもたち同士はもちろんのこと、保育者と子どもたちもお互いに感じたことを言葉で伝え合い、素敵な仲間になることが目標です。「その言い方だと、先生は悲しい気持ちになるんだよ」「落ちていたおもちゃを片付けているのを見て、とても嬉しい気持ちになったよ」等と話す保育者を見て、少しずつ子どもたちも“今”の自分の気持ちを伝えようとする姿が増えてきています。

友だちとトラブルになった際に「最後まで話を聞いてほしいのに、どうして聞いてくれないの？すごい嫌な気持ちなんだよ」と気持ちを伝えたり、困っているはな組を見つけたつき組やほし組が「先生、はな組さんに教えてあげたいんだけど、どうやったらいいかわからない」と困っていることを保育者に話したりする姿があります。まだどのように言葉で表現したらいいかわからなかったり、言葉が足りなかったりして思うように気持ちを伝えられずにもどかしい様子も多く見られますが、自分の気持ちを言葉で表現しながら、やり取りを繰り返す経験をこれからも大切にしていきたいと思えます。

【こいのぼり制作】

こいのぼりの制作を行っています。はな組はマーブリング、ほし組は障子紙を使用した染紙、つき組は2グループに分かれ協同で大きな布のこいのぼりに絵の具で色付けをします。

はな組は幼児クラスになってから初めての制作となり、少しドキドキしたような表情をしていましたが、マーブリング経験者のほし組の「この水に絵の具を入れるんだよ」「そっと画用紙を置くんだよ」といった、保育者顔負けのアドバイスのお蔭で楽しく行う姿が見られています。

ほし組は初めての染め紙に挑戦しています。絵の具の色を自分で選び、折り畳んだ障子紙を浸しています。恐る恐る絵の具に浸す様子もありましたが、いざ、障子紙を広げると綺麗な色に染まっているのを見て「きれい！」と嬉しそうに眺めています。出来上がったこいのぼりを「これ作ったんだよ」と得意げに話しています。

つき組は、グループ毎にクレヨンを使用して模造紙に下絵を描き、その後、下絵を元に白い布に絵の具で色を付けていきます。グループで話し合う中で、それぞれの考えを1つにまとめることに悩んだり、いざ、下絵を描いてみると想像と違うことが起きたりと個人で制作を行う時とは違う難しさに直面している様子が見られます。でも下絵が出来上がった時「できたよ！」「これを今度は絵の具でほんとに描くんだよ」と自信に溢れた表情で話す姿が見られ、友だちと一緒にやることの充実感を感じ始めているようです。

今後もそれぞれの年齢に合った素材や方法で制作を行っていききたいと思います。

【もりっこ広場の楽しみ方って?】

幼児クラスでは主にもりっこ広場で戸外遊びを行っています。つき組は年長児と言うこともあり、もりっこ広場の楽しみ方をよく知っています。自分たちでサッカーゴールを準備してサッカーの試合を始めたり、もりっこ広場の斜面を利用して、段ボールと縄跳びを組み合わせて、エレベーターに見立てて玩具を運び遊びを行ったりと遊びの中にも工夫が見られます。ほし組はお皿やシャベルなどの砂遊び玩具を使用してままごとを楽しんだり、タイヤを横に並べて置いてその中に入って家に見立てたりと想像力を働かせた見立て遊びを楽しむ様子が多く見られています。はな組はそのつき組やほし組の遊びを見て模倣したり、三輪車を夢中になって漕いだり、その三輪車を使ってショベルカーごっこに発展させるなど新しい楽しみ方も見つけているようです。

それぞれの年齢に合った遊びを展開しながらも、異年齢児の遊びを模倣したり、一緒に仲間に入って関わることでできるもりっこ広場は、子どもたちにとって遊びの宝庫です。保育者も一緒に仲間に入りながら、沢山の遊びを発見していきたいと思っています。

<今月の目標>

- 3歳
 - ◇落ち着いた生活し、安心して自分の気持ちを表現できるようにする
 - ◆生活の仕方や約束事を知り、守ろうとする
- 4歳
 - ◇安心感を持って生活する中で、自分の気持ちを言葉にして表現できるようにする
 - ◆玩具や用具、道具の正しい使い方を知り、それらを用いて遊ぶ楽しさを味わう
- 5歳
 - ◇保育者と信頼関係を深め、年長としての自覚をもって安心して過ごせるようにする
 - ◆積極的に身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう



保健のページ 5月号

晴れやかな5月晴れの日もあり、子どもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。

子どもたち同士の関わりを大切にしながらも、感染症対策を行っております。

日々変わる情報の中ですが、子どもたちが元気に健康に過ごせるように基本的な感染症対策を引き続きしっかり行っていきたいと思います。

爪はのびていませんか？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪が伸びていると衛生面を保てなくなったり、自分やお友だちの思わぬ怪我に繋がったりすることがあります。安全の為、お子さまの爪の確認をしていただき、定期的に整えていただきますようご協力をお願い致します。

アタマジラミに関して

- ・頭じらみは清潔、不潔関係なく罹る感染症です。
- ・成虫は1～3mmで人の頭に寄生して頭皮から血を吸います。そして髪に卵を産みます。卵は0.5mmでとても小さく髪の毛にへばりついていきます。指でしごいて取り除かないとなかなかはがれません。見た目はふけと見分けがなかなかつかず気づかないことも多くあります。1週間から10日で孵化します。人に寄生するので人から離れると数日で死んでしまいます。
- ・頭しらみは感染力が強いのでわかったらすぐに保育園や学校にお知らせください。

登園に際してのお願い

- ・24時間以内に37.5℃の発熱があった場合、登園を控えていただきます。
※区よりお知らせがあり、継続しております。
- ・ご家族の中でPCRを受けた方がいる場合、園医もご一報お願いいたします。
- ・入室時は必ずアルコール消毒をお願いいたします。お子さまも保護者の管理のもと使用してもかまいませんが、園内では手洗いを行っておりますので、使用しなくても問題ありません。

3月の感染症

突発性発疹

日頃よりご協力頂き ありがとうございます。

引き続きインフルエンザ、新型コロナウイルスの流行時期でございますので、体調の変化にお気をつけください。

水遊びが始まる前に…

水いぼの確認をお願いいたします。

伝染性軟属腫ウイルスが原因でできる1～5mm程度のいぼで、お腹や肘、脇の下等を中心に全身に広がります。いぼがつぶれて、その液が他の場所につくと移ります。

肌と肌の接触やタオルの共有などで移りやすいので、注意が必要です。水いぼがある場合、覆っていただき、液が他の場所に触れないようご協力をお願いいたします。

水遊びの場合、タオルを別に管理する等、対応致しますので、職員までお知らせください。

5月の予定

- 身体測定 第1週～第2週にかけて
- ※15日身体測定の結果を配信いたします。
- 0歳児健診 7日(金)
- 全園児健診 17日(月)

食育だより



～端午の節句について～



「端午」とは、月の初めの^{うま}午、5日のことをいい、午と五の音が同じことから5月5日が端午の節句として定着しました。昔、中国で行われていた病気や厄災を祓う^{ちようこ}重五の節句と、日本の田植えの頃に農家で厄除けとして^{よもぎ}蓬や^{しょうぶ}菖蒲を飾る行事が結び付き、日本での端午の節句が始まったといわれています。

端午の節句には、鯉のぼりをあげ、柏餅を食べるなどして男の子の成長を祝います。

園では4月末にこどもの日のお祝い献立を提供し、子どもたちもいつもと違った特別メニューを喜んでいる姿がありました。伝承文化を食からも子どもたちに伝えていけるようにしていきたいと思います。

【それぞれの由来と習慣】

柏餅



江戸時代に日本に生まれたお菓子です。
柏の葉は、次の新芽が出るまで落ちないことから、子孫繁栄を意味しています。

しょうぶゆ 菖蒲湯



中国で季節の変わり目に体調を崩さないように菖蒲湯に入る風習がありました。
また菖蒲には厄災の力があるとされています。

鎧・兜



命を守る象徴であり、病気や事故、災害から守ってくれますように、という願いが込められています。

ちまき 粽



中国から伝わってきた食べ物です。
5月5日に粽を作って災いを除ける風習が端午の節句と一緒に伝わりました。

鯉のぼり



中国の「登竜門」という言葉から、成長や出世を願い飾ります。



～仲良く食べよう～



5月の目標は「仲良く食べよう」です。新しい環境にも慣れ、食事を楽しむ様子が見られるようになりました。園では、少しずつ新しい食材や春の野菜を取り入れ、色彩豊かな食事を提供し、テラスや園庭にて青空ランチを行うなど、コロナ禍でも友だちと楽しく仲良く食事ができるように配慮していきます。

～ 簡単おやつ ポンデケーキョ ～

【材料】〈10個分〉

白玉粉…60g、パルメザンチーズ…20g、塩…少々
サラダ油…小さじ1/2、牛乳…大さじ4

【作り方】

- ① ビニール袋に白玉粉を入れ、めんぼうなどで軽く叩いて細かく砕く
- ② ボールに①とパルメザンチーズと塩を入れてスプーンで混ぜる
- ③ サラダ油と牛乳を加え、つぶすように混ぜる
- ④ ③を手で一つにまとめる（まとめにくい場合は牛乳を少量加える）
- ⑤ 生地を手で2cmくらいの球状に丸めて、クッキングシートを敷いた鉄板に並べる
- ⑥ 180℃のオーブンで15分焼いて完成！

